

○東北地方の地震活動

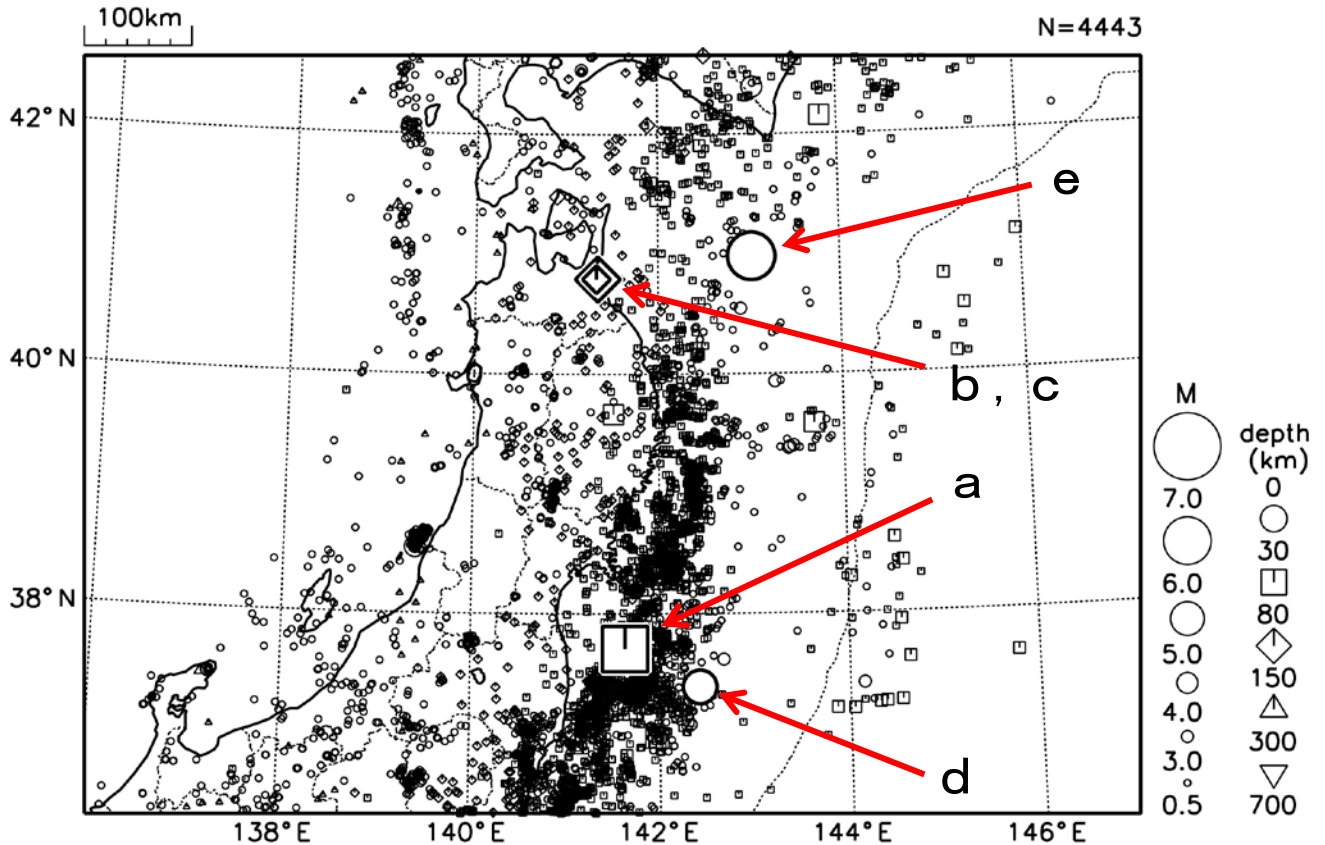


図6 東北地方の震央分布図（2019年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

〔概況〕

8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は30回（7月は34回）であった。
8月中の主な活動は次の通りである。

4日19時23分に福島県沖の深さ45kmでM6.4の地震（図6中のa）が発生し、宮城県石巻市、亘理町、福島県双葉町で震度5弱を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度4～1を観測した（p. 4、8参照）。

29日08時46分に青森県東方沖の深さ33km（CMT解による）でM6.1の地震（図6中のe）が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度3を観測したほか、北海道と東北地方で震度2～1を観測した（p. 11参照）。

15日14時32分に青森県三八上北地方の深さ93kmでM5.5の地震（図6中のb）が発生し、青森県八戸市、三沢市、東北町で震度4を観測したほか、北海道と東北地方で震度3～1を観測した。また、同日15時06分に青森県三八上北地方の深さ91kmでM4.5の地震（図6中のc）が発生し、青森県で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した。（p. 5、9参照）

24日13時52分に福島県沖でM5.6の地震（図6中のd）が発生し、宮城県石巻市、登米市で震度3を観測したほか、東北地方と関東地方及び長野県で震度2～1を観測した（p. 10参照）。